






## 太田市太田地域活動支援センター

<p>①所在地 太田市細谷町1708-1</p> <p>②連絡先(受付時間) 0276-32-4220 月～金曜(祝日は除く)8:30～17:15 FAX 0276-32-4221 Eメール 018070@mx.city.ota.gunma.jp</p> <p>③提供するサービス 地域活動支援センターⅡ型 利用定員50名</p> <p>④利用時間 月～金曜(祝日は除く)9:00～16:00</p> <p>⑤主な設備 車椅子:利用可 駐車場・駐輪場:あり</p> <p>⑥利用料以外の経費 昼食代308円・行事費</p> <p>⑦送迎 なし</p>	 
<p>⑧施設紹介</p>	<p>カーテンフックなどの袋詰め、自動車電装部品の組み立て、住宅及び給湯器関係部品のテープ貼り、ラベル表示クリップ組み立て、配線差し込み、ドリンクストッパーばね取付、タッパ一組立梱包、野菜袋などのシール貼り。日帰り、一泊研修、群作運交流会、あいあいレクリエーション、秋まつり、ふれあいスポーツ大会、クリスマス会、いちご狩り等の行事や地域のイベント参加を通じ、充実した生活を支援します。</p>

## 太田市尾島ぴっころ地域活動支援センター

<p>①所在地 太田市安養寺町229-3</p> <p>②連絡先(受付時間) 0276-52-4951 月～金曜(祝日は除く)8:30～17:15 FAX 0276-52-4951 Eメール18070@mx.city.ota.gunmajo</p> <p>③提供するサービス 地域活動支援センターⅡ型 利用定員20名</p> <p>④利用時間 月～金曜(祝日は除く)9:00～16:00</p> <p>⑤主な設備 車椅子:利用可 駐車場:5台</p> <p>⑥利用料以外の経費 昼食代308円 行事費 随時</p> <p>⑦送迎 新規利用者は未定</p>	 
<p>⑧施設紹介</p>	<p>作業所部門はホチキス針の箱詰め作業、自動車部品の組み立て、農業用資材の袋詰めなど。桜の花見やかかし祭りの見学など季節ごとの行事、他の事業所との交流会、レクリエーション大会等に参加。 デイサービス部門では季節ごとの行事等のほか、重度心身障がい者の入浴サービスを実施。</p>

## 太田市藪塚しゅんらん地域活動支援センター

<p>①所在地 太田市大原町118-10</p> <p>②連絡先(受付時間) 0277-78-7262 月～金曜(祝日は除く)8:30～17:15 FAX 0277-78-7262 Eメール:shunran@iaa.itkeeper.ne.jp</p> <p>③提供するサービス 地域活動支援センターⅡ型 利用定員20名</p> <p>④利用時間 月～金曜(祝日は除く)9:00～16:00</p> <p>⑤主な設備 駐車場:利用可</p> <p>⑥利用料以外の経費 昼食代(実費)</p> <p>⑦送迎 新規利用者は未定</p>	 
<p>⑧施設紹介</p>	<p>太田市藪塚しゅんらん地域活動支援センターでは障がい者に対して、生産活動の機会の提供・創作的活動・社会参加を支援しています。作業は主にホチキスの針の箱詰めを行っており、所外活動については季節に応じた桜の花見、菊花大会、かかし祭り等に出かけている他、運動公園で簡単な運動やレクリエーション等を楽しみながら行っています。また、他事業所との交流会やレクリエーション大会にも参加しています。</p>

## 太田市新田ななくさ地域活動支援センター

<p>①所在地 太田市新田反町831-3</p> <p>②連絡先(受付時間) 0276(57)3733 月～金(祭日は除く) 8:30～17:30 Fax 0276(57)3807 Eメール:nittanakusa@blue.ocn.ne.jp HPアドレス:http://nittaaiwa.com</p> <p>③提供するサービス 地域活動支援センターⅡ型 利用定員 25名</p> <p>④利用時間 9:00～16:00(土・日・祝祭日除く)</p> <p>⑤主な設備 浴室電動リフト・駐車場、駐輪場 利用可</p> <p>⑥利用料以外の経費 昼食代(実費)、行事参加費</p> <p>⑦送迎 あり(応相談)</p>	 
<p>⑧施設紹介</p>	<p>障がい者の自立と将来を見据えた支援をこころがけ、保護者の意向と利用者の姿を鑑み、支援目標、支援方法について計画的に支援しています。また、デイ部門・作業部門共に重度の利用者が多いため、障がい者支援の知識と経験豊かな職員を配置し、障がい特性から見た支援方法・問題行動の対処法・コミュニケーションの取り方などを指導し、施設内外の研修にも積極的に参加をして、さらなるサービスの向上を目指します。</p> <p>作業部門では、主に生産活動を行う作業班と、機能回復訓練を日課とする第2グループとに分かれていて、それぞれの持てる力を存分に発揮してもらえるよう支援します。デイ部門は、重度心身障がい者の方に対応した浴室電動リフトやゆったりトイレがあり、身体機能維持、衛生保持に努めます。</p> <p>また、納涼祭、忘年会などの四季行事や地域企業の交流事業への参加、公共施設の利用など、地域交流・社会参加の機会の提供とともに豊かな生活ができるよう支援します。</p>